



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月1日

上場取引所 東

上場会社名 興銀リース株式会社
コード番号 8425 URL <http://www.ibjl.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役企画部長
四半期報告書提出予定日 平成23年11月1日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(氏名) 阿部 昂
(氏名) 畠山 督
配当支払開始予定日

TEL 03-5253-6511
平成23年12月6日

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	128,868	0.2	8,640	3.7	9,243	7.2	5,326	10.9
23年3月期第2四半期	128,639	△4.2	8,336	46.3	8,619	38.0	4,804	26.7

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 5,173百万円 (28.8%) 23年3月期第2四半期 4,016百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	147.16	—
23年3月期第2四半期	132.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	1,008,718	73,686	7.2
23年3月期	1,028,020	69,392	6.7

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 72,647百万円 23年3月期 68,385百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	22.00	—	24.00	46.00
24年3月期	—	24.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	24.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	250,000	△2.4	15,000	△2.9	15,000	△5.5	8,500	△5.8	234.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期2Q	36,849,000 株	23年3月期	36,849,000 株
24年3月期2Q	650,407 株	23年3月期	650,333 株
24年3月期2Q	36,198,607 株	23年3月期2Q	36,198,701 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

平成23年5月6日（平成23年3月期 決算発表時）に公表いたしました業績予想に変更はありません。
業績予想につきましては、現時点における事業環境において入手可能な情報に基づき作成したものであります。
実際の業績は、今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

平成23年11月1日に、当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 重要な後発事象	10
4. 補足情報	11
(1) 契約実行高	11
(2) 営業資産残高	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、サプライチェーンの立て直しや各種政策効果等を背景に持ち直しの動きがみられたものの、欧州財政不安や円高の影響から景気の下振れが懸念され、先行きは依然不透明な状況で推移しました。また、民間設備投資については電力供給の制約や円高長期化から国内投資抑制の動きもみられ、リース業界全体での取扱高も前年同期を下回る結果となりました。

このような状況のなか、当第2四半期連結累計期間のリース、割賦、貸付及びその他の契約実行高の合計は前年同期（平成22年9月期）比0.2%減少の166,676百万円と略同水準の仕上がりとなりました。

物融分野につきましては、国内設備投資が低迷するなかで医療や環境分野への提案営業に注力し、リースの契約実行高は前年同期比1.8%減少の84,782百万円、割賦の契約実行高は同8.9%増加の17,440百万円となり、物融分野における契約実行高の合計は同0.1%減少の102,222百万円となりました。金融分野につきましては、大企業の資金ニーズ捕捉に努め、貸付の契約実行高は前年同期比15.3%減少の49,425百万円、その他の契約実行高は同141.2%増加の15,028百万円となり、金融分野における契約実行高の合計は同0.2%減少の64,453百万円となりました。

損益状況につきましては、売上高は128,868百万円と前年同期（平成22年9月期）比0.2%の増加となりました。営業利益は過年度に計上した貸倒引当金の戻入に加え引き続き良好な調達環境下での資金原価削減が寄与し前年同期比3.7%増加の8,640百万円となり、経常利益は9,243百万円と同7.2%の増加、四半期純利益は投資有価証券評価損の減少等により同10.9%増加して5,326百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。（売上高は外部顧客への売上高を記載しております。）

〔賃貸〕

賃貸の売上高は前年同期（平成22年9月期）比1.1%増加して119,135百万円となり、営業利益は信用コストの低減等により同2.0%増加して8,604百万円となりました。

〔割賦〕

割賦の売上高は前年同期比16.2%減少して5,689百万円となりましたが、営業利益は信用コストの低減等により同40.0%増加して503百万円となりました。

〔貸付〕

貸付の売上高は前年同期比1.2%減少して2,916百万円となりましたが、営業利益は資金原価の低減等により同22.6%増加して1,206百万円となりました。

〔その他〕

その他の売上高は前年同期比11.7%増加して1,127百万円となりましたが、営業利益は同9.9%減少して420百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

財政状態につきましては、リース、割賦、貸付及びその他の営業資産残高の合計は前連結会計年度末（平成23年3月期）比1.6%減少の914,075百万円となりました。

セグメント別では、リースの残高は前連結会計年度末比4.0%減少して524,533百万円、割賦の残高（割賦未実現利益控除後）は同5.2%減少の89,610百万円、貸付の残高は同1.3%増加して244,993百万円、その他の残高は同19.4%増加の54,938百万円となりました。

有利子負債残高につきましては、前連結会計年度末（平成23年3月期）比17,574百万円減少し860,055百万円となりました。

内訳は、コマーシャル・ペーパーが330,200百万円（前連結会計年度末比2,900百万円増）、債権流動化に伴う支払債務が35,403百万円（同2,383百万円増）、短期借入金が123,951百万円（同13,542百万円減）、長期借入金が370,499百万円（同9,314百万円減）となりました。

また、純資産合計は利益の蓄積等により引き続き増加して73,686百万円、自己資本比率は7.2%となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、リース債権及びリース投資資産、割賦債権の減少等により16,336百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、150百万円の収入となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、コマーシャル・ペーパーの発行及び債権流動化による直接調達で5,283百万円の収入に対し、間接調達では22,665百万円の支出となり、財務活動全体では18,261百万円の支出となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末(平成23年3月期)比1,730百万円減少し、34,379百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の実績は、当初予想を上回り順調に推移しておりますが、今期については東芝ファイナンス株式会社から分割される法人向け金融サービス事業会社の買収等に伴う株式売買により一時的な負担が発生することから平成23年5月6日に公表いたしました平成24年3月期の通期連結業績予想に変更はありません。

なお、詳細につきましては本日別途公表いたしました「東芝ファイナンス株式会社から分割される法人向け金融サービス事業会社及びその他子会社の株式取得等に関する最終契約締結のお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,728	35,732
受取手形及び売掛金	42	32
割賦債権	95,091	90,114
リース債権及びリース投資資産	511,669	487,386
営業貸付金	198,762	204,782
その他の営業貸付債権	41,325	39,713
営業投資有価証券	46,008	54,938
その他の営業資産	1,836	497
賃貸料等未収入金	2,576	1,926
有価証券	745	67
繰延税金資産	1,745	1,718
その他の流動資産	15,032	16,051
貸倒引当金	△4,644	△4,871
流動資産合計	947,921	928,089
固定資産		
有形固定資産		
貸貸資産		
貸貸資産	34,171	36,789
貸貸資産合計	34,171	36,789
社用資産		
社用資産	3,472	3,445
社用資産合計	3,472	3,445
有形固定資産合計	37,643	40,234
無形固定資産		
貸貸資産		
貸貸資産	344	358
貸貸資産合計	344	358
その他の無形固定資産		
のれん	137	124
ソフトウェア	2,857	2,734
その他	22	22
その他の無形固定資産合計	3,017	2,881
無形固定資産合計	3,361	3,239
投資その他の資産		
投資有価証券	20,923	20,943
破産更生債権等	10,397	8,681
繰延税金資産	3,363	3,324
その他の投資	5,259	4,833
貸倒引当金	△851	△626
投資その他の資産合計	39,093	37,155
固定資産合計	80,098	80,628
資産合計	1,028,020	1,008,718

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	35,390	32,226
短期借入金	137,494	123,951
1年内返済予定の長期借入金	138,857	120,321
コマーシャル・ペーパー	327,300	330,200
債権流動化に伴う支払債務	30,434	33,826
リース債務	15,359	12,753
未払法人税等	2,972	3,165
割賦未実現利益	576	504
賞与引当金	323	313
債務保証損失引当金	425	394
その他の流動負債	16,754	16,910
流動負債合計	705,889	674,567
固定負債		
長期借入金	240,956	250,178
債権流動化に伴う長期支払債務	2,585	1,577
退職給付引当金	571	429
役員退職慰労引当金	193	214
受取保証金	6,548	6,626
その他の固定負債	1,881	1,439
固定負債合計	252,737	260,464
負債合計	958,627	935,032
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,760	11,760
資本剰余金	9,680	9,680
利益剰余金	48,301	52,759
自己株式	△1,079	△1,079
株主資本合計	68,663	73,121
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	994	792
繰延ヘッジ損益	△46	△57
為替換算調整勘定	△1,225	△1,208
その他の包括利益累計額合計	△277	△473
少数株主持分	1,007	1,038
純資産合計	69,392	73,686
負債純資産合計	1,028,020	1,008,718

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	128,639	128,868
売上原価	112,701	113,820
売上総利益	15,938	15,047
販売費及び一般管理費	7,602	6,407
営業利益	8,336	8,640
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	147	170
持分法による投資利益	221	14
投資収益	106	467
その他	49	119
営業外収益合計	525	773
営業外費用		
支払利息	218	159
その他	24	11
営業外費用合計	242	171
経常利益	8,619	9,243
特別利益		
債務保証損失引当金戻入額	30	—
特別利益合計	30	—
特別損失		
投資有価証券評価損	239	13
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	102	—
特別損失合計	342	13
税金等調整前四半期純利益	8,306	9,230
法人税、住民税及び事業税	3,653	3,653
法人税等調整額	△225	214
法人税等合計	3,427	3,868
少数株主損益調整前四半期純利益	4,878	5,362
少数株主利益	74	35
四半期純利益	4,804	5,326

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,878	5,362
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△583	△198
繰延ヘッジ損益	△75	△18
為替換算調整勘定	△220	49
持分法適用会社に対する持分相当額	16	△21
その他の包括利益合計	△862	△188
四半期包括利益	4,016	5,173
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,943	5,130
少数株主に係る四半期包括利益	72	42

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	8,306	9,230
賃貸資産減価償却費	3,219	3,425
社用資産減価償却費及び除却損	521	647
持分法による投資損益(△は益)	△221	△14
投資損益(△は益)	△106	△467
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1	2
賞与引当金の増減額(△は減少)	9	△10
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△30	△35
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△157	△141
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	22	21
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	△33	△30
受取利息及び受取配当金	△148	△172
資金原価及び支払利息	3,186	2,514
有価証券及び投資有価証券評価損益(△は益)	239	13
売上債権の増減額(△は増加)	△58	10
割賦債権の増減額(△は増加)	8,803	4,904
リース債権及びリース投資資産の増減額(△は増加)	11,902	21,845
営業貸付債権の増減額(△は増加)	△3,726	△7,072
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	△3,650	△8,929
賃貸料等未収入金の増減額(△は増加)	568	650
賃貸資産の取得による支出	△3,821	△6,818
賃貸資産の売却による収入	3,720	888
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,829	△3,171
その他	7,319	4,973
小計	34,039	22,261
利息及び配当金の受取額	241	224
利息の支払額	△3,363	△2,617
法人税等の支払額	△3,574	△3,532
営業活動によるキャッシュ・フロー	27,341	16,336
投資活動によるキャッシュ・フロー		
社用資産の取得による支出	△590	△507
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△6	△451
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	0	759
その他	△1,480	349
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,076	150

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,395	△13,634
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	17,300	2,900
長期借入れによる収入	56,715	74,197
長期借入金の返済による支出	△98,524	△83,227
債権流動化による収入	164,500	198,300
債権流動化の返済による支出	△166,565	△195,916
配当金の支払額	△868	△868
その他	169	△10
財務活動によるキャッシュ・フロー	△29,668	△18,261
現金及び現金同等物に係る換算差額	△38	44
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,442	△1,730
現金及び現金同等物の期首残高	16,748	36,110
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,305	34,379

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	賃貸	割賦	貸付	その他	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	117,890	6,787	2,952	1,009	—	128,639
セグメント間の内部売上高 又は振替高	78	15	91	43	△229	—
計	117,968	6,803	3,044	1,052	△229	128,639
セグメント利益	8,437	359	984	466	△1,911	8,336

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,911百万円には、セグメント間取引消去△130百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,780百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	賃貸	割賦	貸付	その他	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	119,135	5,689	2,916	1,127	—	128,868
セグメント間の内部売上高 又は振替高	102	10	92	48	△254	—
計	119,238	5,699	3,009	1,176	△254	128,868
セグメント利益	8,604	503	1,206	420	△2,093	8,640

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,093百万円には、セグメント間取引消去△44百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,049百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 契約実行高

第2四半期連結累計期間における契約実行高の実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間	
		契約実行高 (百万円)	構成比 (%)	契約実行高 (百万円)	構成比 (%)
賃 貸	ファイナンス・リース	82,502	49.4	77,963	46.8
	オペレーティング・リース	3,821	2.3	6,818	4.1
		86,323	51.7	84,782	50.9
割 賦		16,017	9.6	17,440	10.5
貸 付		58,368	35.0	49,425	29.6
その他		6,230	3.7	15,028	9.0
合 計		166,940	100.0	166,676	100.0

(注) 賃貸セグメントについては、第2四半期連結累計期間に取得した賃貸用資産の取得金額、割賦セグメントについては、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

(2) 営業資産残高

営業資産残高をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前連結会計年度		当第2四半期連結会計期間	
		期末残高 (百万円)	構成比 (%)	期末残高 (百万円)	構成比 (%)
賃 貸	ファイナンス・リース	511,669	55.1	487,386	53.3
	オペレーティング・リース	34,515	3.7	37,147	4.1
		546,185	58.8	524,533	57.4
割 賦		94,514	10.2	89,610	9.8
貸 付		241,925	26.0	244,993	26.8
その他		46,008	5.0	54,938	6.0
合 計		928,633	100.0	914,075	100.0

(注) 割賦セグメントについては、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。